

育児・介護に対して長期の短時間勤務制度が利用可能。



【企業の概要】

設立：昭和60年
本社：熊本市紺屋今町2番1号コーヨービル
事業内容：ソフトウェアの開発、ソフトウェアのパッケージの開発・販売、コンサルテーション
従業員数：103人（うちパート従業員0人）
男性68人 女性35人
平均年齢：男性34.3歳 女性30.9歳
平均勤続年数：男性11.8年 女性8.1年
平成21年2月1日現在
次世代行動計画策定、子育て従業員応援団登録

株式会社イノス

- 次世代行動計画策定内容 -

計画期間 平成19年5月1日から平成21年4月30日までの2年間
目標1 男性が育児休業制度を1名以上取得する。
目標2 ノー残業デーを月に2日実施する。

- 子育て従業員応援団登録内容 -

社員は、子どもが小学校2年生の年度末まで短時間勤務制度を利用できる。
(平成21年4月1日～小学校3年生の年度末までに引き上げ)

- ・導入のきっかけ ある女性社員が妊娠、出産をすることになり、産休後フルタイム勤務の継続が困難と申し出てきたのが制度を構築するきっかけとなった。

(背景)

人材育成のための費用は初年度300万～400万円で、売上に寄与できるようになるのは入社後半年以上経ってからである。また、顧客によっては10年以上の付き合いをしているため、短期的に人が入れ替わるのはあまり好ましいことではない。女性社員が結婚、妊娠、出産を迎えるのが30歳前後であり、8年近くキャリアを摘んできた人が辞めてしまうのは会社にとって損失であり、会社の考え方と社員の要望の双方が合致したものであった。時間の制約はあるものの、ある程度キャリアを積んできている人は、1年目の初任者よりもはるかに生産性が高いために、雇用を継続させるメリットは大きい。

- ・取組で工夫した点 当事者の意見を反映しながら働き方に柔軟性を持たせる制度を整備し、いずれはフルタイムで働ける正社員に戻るよう正社員のまま短時間勤務を認めた。
- ・利用状況 利用者が大勢いるため、制度の認知が進み、利用しやすい状態。
- ・効果 人材の定着に寄与しており、「人材流出防止策」となっている。

- その他の取り組み -

「多様な働き方」のためのガイドブックを作成し、イントラネットで全社員に周知している。
介護のための勤務時間について、要介護者の状況に応じて、月単位で労働時間を決めるよう柔軟に対応し、適用期間は介護が必要な者1人に対して通算3年まで適用可能。
制度の一層の利用促進及び制度を利用しやすい職場作りのためには、育児や介護といった目的に限定しないことが重要であると認識したことから、2005年4月より、自己啓発や健康障害等の理由によっても利用できるように制度内容の見直しを実施。